



加茂新田から市庁舎、栗ヶ岳を望む

主
な
内
容

- 小池市長の市政報告 35
「五番町に新しい風呂付き
コミュニティセンターを開設」
- スクールバス運転手・ホームヘルパー募集 6
- 平成16年度決算 10
- 加茂市史編さんの委員を紹介 11
- 加茂の風土記 12



千代橋から望む粟ヶ岳

新しい年のはじめに



加茂市長

小池清彦

新年あけましておめでとうございます。

謹んで、市民の皆様には新年のお慶びを申し上げます。皆様方におかれましては、今年一年、何とぞますます御健勝で御多幸の日々をお過しくくださいますよう、心からお祈り申し上げます。

本年も市民中心の真の民主的市政をさらに推進し、これまでに到達した市政の高い水準をさらに高め、充実させてまいりたいと存じますので、何とぞよろしく御指導くださいますようお願い申し上げます。

「市民と市長の『よもやま話』の日」には、昨年も大勢の皆様がおいでになり、心から感謝いたしております。

本年も市民の皆様のお越しを心からお待ち申し上げます。政府の極端な日本海側等の県や市町村に対する財政的圧迫はさらに厳しく、これらの地方の景気は、依然として厳しい状態でございますが、加茂におきましては愛情を根本とする市政を推進し、市民の皆様お一人おひとり、をさらにお幸せにするよう一生懸命頑張りたいと思っておりますので、何とぞよろしく御指導くださいますようお願い申し上げます。

市政報告

加茂市長 小池 清彦

このたび急きよ、旧まるよし五番町店の跡に開設される地域交流センター（「にいっつフードセンター」による食料品スーパー（二階）と市民交流センター（二階）の手前）のところに、大浴場付きの中央コミュニティセンター（仮称）を開設することになりました。

旧まるよし五番町店の跡に「まちづくり交付金事業」（国が経費の四三％を負担）により、地域交流センターを開設することにつきましては、広報かも十一月号で御報告申し上げたところでございます。

ところが、その後、今年一月二十三日に五番町

で大きな火災が発生し、加茂市で唯一の銭湯である朝日湯さんが類焼してしまわれまして、銭湯をお続けになることを断念せざるを得なくなってしまうわれました。

しかし、大勢の市民の皆様は、朝日湯さんに代わる大浴場の復活を強く私にお望みになりました。そこで私は、一月二十七日、急いで国土交通省へ赴て事情を説明し、それまでに開設することになった地域交流センターを拡大して、大通りに近いところに大浴場を有するコミュニティセンターを建設することを「まちづくり交付金事業」として、お認めくださるよう要望いたしました。国土交通省御当局は、「これこそ『まちづくり交付金事業』にぴったりのものだ」と快く承諾され、その場で一億二百五十七万円（約四三％は国の負担）のコミュニティセンターの建設が決まりました。

早速、市議会にお諮りし、市議会は、これを可決されました。

このコミュニティセンターの建設には、隣地を買わせていただかなければならないのですが、隣地を所有されるお方は、快く承諾してくださいま

した。

このコミュニティセンターは、七谷コミュニティセンターと同規模の大浴場を有し、二階に六十畳の大広間を有することになっております。

さらにこのコミュニティセンターと一体のものとして、二階に畳に換算すると百九十畳のスペースを有する多目的大ホールと八十八畳の多目的中ホール（和室）と三十畳に換算されるスペースの伝統工芸品製作体験室・兼ボランティア団体作業室があります。

そして、一階に食料品スーパーマーケットが付いていることになりました。

これほどの施設ですので、名前も「中央コミュニティセンター」とし、今までの中央コミュニティセンターは、「上町コミュニティセンター」としてはいかがかと考えております。

食料品スーパーマーケットのオープンは、五月初めの予定でございます。

コミュニティセンターのオープンは、七月初めの予定でございます。

これまで三百年間、地域の皆様のために貢献され、愛されてこられた志田隆二様の朝日湯さんに



(旧)まるよし五番町店の場所に開設される地域交流センター
(スーパーと風呂付きコミセン)

対し、限りなき愛惜の思いを込めて厚く御礼申し上げます。ととも、みなで朝日湯さんと先般閉店されました松の湯さんのことをいつまでも忘れないようにいたしましょう。

なお、ここにあらためまして、地域交流センターの最終的な計画図を次に掲げさせていただきます。

地域交流センター 改修・建設 最終計画

1階平面図



2階平面図



小・中学校スクールバス運転手募集

市内小・中学校スクールバス運転手を募集します。

採用後は、スクールバスの運転業務や点検管理業務などを行います。

採用人員 四人

受験資格 昭和十七年四月二日以降に生まれた人で、大型自動車運転免許取得者。

賃金 時給千四百円（六十歳以上は千二百円）

勤務時間 一日約五時間（二カ月約十八日間の勤務予定）

採用予定日 四月下旬

提出書類 市販の履歴書に必要事項を記入し、運転免許証の写しを添付して提出してください。

選考 書類選考後、面接・実技試験を行います。

締め切り 四月七日（金曜日）

その他 補欠合格者の中から、七谷小・中学校スクールバス代行運転手（一カ月約十日間の勤務予定）をお願いする場合があります。

提出先・問い合わせ 市役所教育委員会庶務課
（電話五二一〇〇八〇内線四四一）へ

ホームヘルパー募集

六月採用予定のホームヘルパー採用試験を行います。

採用人員 三人程度
勤務先 加茂市ホームヘルパーステーション
（第二平成園内）

待遇等 所定の給与規則等によります。

受験資格 昭和二十一年四月二日から昭和六十三年四月一日までに生まれた人。

ホームヘルパー養成研修2級以上の資格をお持ちの人。

ただし、ホームヘルパー養成研修2級以上の資格をお持ちでない方は、本年末ころまでに資格を取得された後に、採用します。

第1次試験 作文試験
第2次試験 第1次試験合格者に対し面接試験を行います。

試験日 応募者に対し後日連絡します。

提出書類 市販の履歴書に必要事項を記入し、資格をお持ちの方は、ホームヘルパー養成研修了証書の写し、免許証の写し等資格を証明するものを添付。

締め切り・提出先 五月十日（水曜日）までに市役所庶務課組織人事係へ提出。

問い合わせ 市役所庶務課組織人事係（内線三二二二）
または、在宅介護・看護支援センター
（第二平成園内）電話四一四〇三二二

市制施行50周年記念 加茂市史資料編1 古代・中世

小京都加茂市の
本格的な市史

加茂市史

資料編1

古代・中世

全九巻の第一弾

加茂市史

資料編1 古代・中世

好評発売中

A5判 345ページ 定価 2,500円

□刊行 新潟県加茂市□

市営若宮住宅地分譲中

北越の小京都 加茂の奥庭！

緑豊かで便利で閑静な高級住宅地！

下水道完備

若宮中学校へ徒歩4分

近くの県道天神林上条線(若宮町～長福寺間)は、

11メートル幅(片側歩道)に拡幅工事を実施中

若宮公園まで徒歩4分

加茂南小学校まで徒歩15分・スクールバスあり

商店街「ながいきストリート」まで徒歩7～10分

加茂駅まで徒歩25分、バス便多し

幼・少年には良好な成長・教育の環境を！

青壮年には憩いと活力を！

老年には安らぎと幸せを！

大幅値下げ断行！

低利(年1.8%)の融資制度を創設！



若宮住宅地 分譲中

新価格で分譲

1坪当たり単価 95,898円～113,815円を

88,000円～93,000円に値下げしました

若宮住宅地 15区画を大幅に値下げして分譲いたします。

分譲区画



- ・所在地 加茂市若宮町2丁目地内
- ・用途 都市計画区域内用途地域無指定
(建ぺい率70%、容積率200%)
- ・施設 ガス・水道・下水道完備、舗装道路

分譲価格

番号	面積		単価(円)		価格(円)
	m ²	坪	m ² 当たり	坪当たり	
4	337.04	101.95			8,972,004
19	290.70	87.94	26,620	88,000	7,738,434
20	294.64	89.13			7,843,316
2	333.10	100.76			9,169,243
3	330.12	99.86			9,087,213
7	357.74	108.22			9,847,508
11	351.09	106.20	27,527	91,000	9,664,454
15	284.78	86.15			7,839,139
16	284.56	86.08			7,833,083
17	285.41	86.34			7,856,481
1	369.86	111.88			10,404,901
5	380.70	115.16			10,709,852
9	337.21	102.01	28,132	93,000	9,486,391
10	353.53	106.94			9,945,505
14	287.74	87.04			8,094,701

周辺マップ



加茂市保有宅地取得資金融資制度のご案内

融資条件 ①融資限度額 600万円 ②融資利率 年1.8%

③融資期間 10年以内(据置3カ月以内を含む) ④返済方法 毎月返済

⑤資金の用途 加茂市が保有する宅地の取得資金

お問い合わせ・申し込みは **加茂市建設課用地係** ☎52-0080 内線219

市税の負担状況 (平成17年3月31日現在の人口 32,575人 世帯数 9,907世帯)

	収入済額	1人当たり	1世帯当たり
市民税	10億2,225万円	31,381円	103,185円
固定資産税	13億6,217万円	41,816円	137,496円
軽自動車税	5,555万円	1,705円	5,607円
市たばこ税	1億6,124万円	4,950円	16,275円
入湯税	831万円	255円	839円
都市計画税	1億5,710万円	4,823円	15,857円

市民1人当たりの 一般会計歳出額388,584円

民生費	87,792円	教育費	34,935円
公債費	63,843円	総務費	32,111円
商工費	56,780円	衛生費	22,981円
土木費	51,973円	その他	38,169円



性質別経費 (普通会計)

人件費	23億4,853万円	19.2% (18.9%)
投資出資など	18億2,251万円	14.9% (17.9%)
公債費	16億6,507万円	13.6% (14.0%)
物件費	14億2,638万円	11.7% (11.5%)
繰出金	13億7,600万円	11.3% (12.5%)
補助費など	13億3,559万円	10.9% (10.2%)
扶助費	11億460万円	9.1% (8.4%)
建設事業費	7億4,854万円	6.1% (3.7%)
その他	3億8,639万円	3.2% (2.9%)
合計	122億1,361万円	

性質別経費は借換債を除く等統計の取り方が異なるため一般会計歳出額とは一致しません。

市債現在高は、102億3,509万円 これを返済するとき、国が4割以上負担

返済するとき国が全額負担する減税補てん債、臨時税収補てん債、臨時財政対策債を除いた市債現在高は、102億3,509万円で、これを返済するとき、国が4割以上を負担します。

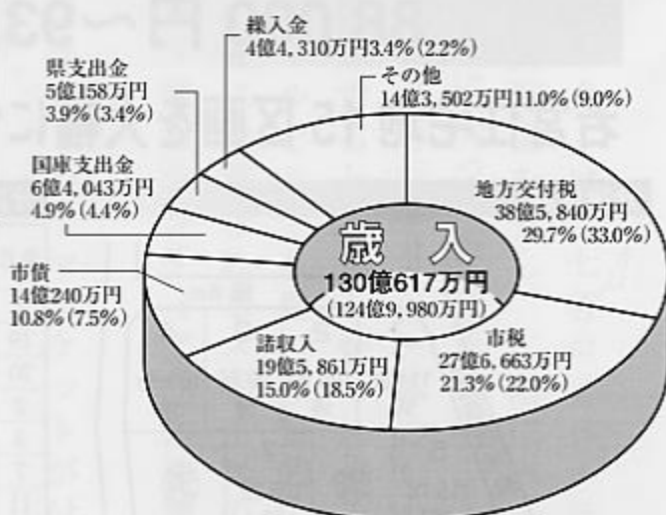
区分	現在高
1 総務債	10億5,037万円
2 民生債	17億6,001万円
3 衛生債	10億3,461万円
4 農林水産業債	5億6,466万円
5 商工債	3,219万円
6 土木債	39億1,708万円
7 消防債	4,935万円
8 教育債	16億6,440万円
9 災害復旧債	5,480万円
10 転貸債	1億762万円
小計	102億3,509万円
11 減税補てん債	8億3,647万円
12 臨時税収補てん債	1億7,416万円
13 臨時財政対策債	17億6,750万円
一般会計総計	130億1,322万円

市民1人当たり市債 314,201円
(国が全額負担する分を除く市の借金)

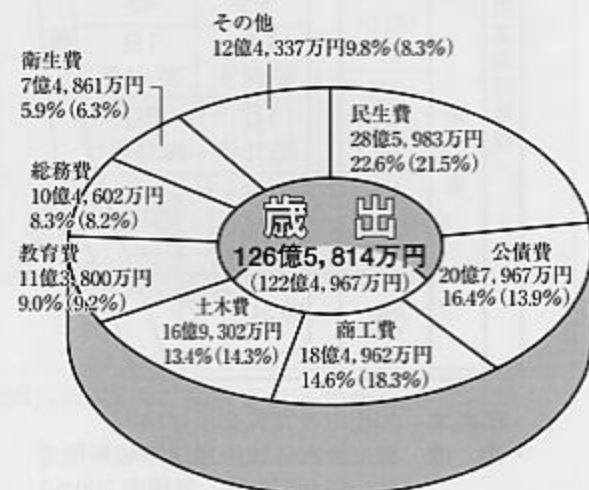
平成16年度決算

平成16年度の決算がまとまり、市議会12月定例会において認定されました。一般会計と各特別会計の歳出の合計は226億5,014万円となっています。この内容を表とグラフでご覧ください。

総額226億5,014万円



一般会計決算



〔グラフ・表の()内は平成15年度のものです〕

特別会計決算 (単位:万円)

会計名	歳入合計	歳出合計	差引残額
国民健康保険	25億1,366	25億9,932	△ 8,566
老人保健	32億4,835	33億393	△ 5,558
宅地造成事業	1億2,731	2,481	1億250
下水道事業	18億6,376	18億4,969	1,407
介護保険	18億3,331	17億9,851	3,480
在宅介護サービス事業	4億6,083	4億1,574	4,509

加茂市史編さんの 委員紹介 ②

現在、編さんされている「加茂市史」は、市内外のおおぜいの方からご協力いただき、刊行に向けて作業が続けられています。

近世部会



松永克男さん
元高等学校教員

幕藩体制のもとで、たくましく生きる庶民の暮らしの諸相を明らかにしたい。

近世部会



桑原孝さん
交通史研究会会員

一九三三年、加茂町生まれ。委員で唯一の加茂高卒業生とか。県境の湯沢町に居住し、江戸商いをする越後の商人を研究。加茂商人の「仕入れ帳」や「売上げ帳」、庶民の「買物帳」などの協力を願いたい。

近世部会



丸山朝雄さん
加茂市文化財調査
審議会委員

地区民の系譜を調査し、市民参加の市史にしたい。乞う！ご期待を!!

近世部会



池田茂さん
立小千谷高校教
員

近世の加茂の人々の生活がよくわかる市史を目指しています。

近現代部会



長谷川昭一さん
南蒲原森林組合長

明治から現代に至る激しい変化に対応する加茂市民の姿を、地元の見線から少しでも明らかにしたい。

第27回 元旦マラソン

平成十八年の幕開けに、恒例となった元旦マラソンが行われました。二十七回目となった今回、午前十時のスタート後、出場した百十五名全員がゴールしました。表彰式が始まるまでの間には、参加者や応援された皆さんに熱いトン汁が振舞われました。結果は次のとおりです。

【一・六kmコース】

▼小学三・四年男子①阿部史謙11分50秒(加茂小)②眞柄幸季(下条小)③波塚飛鳥(石川小)▼小学三・四年女子①田澤彩香13分55秒(加茂南小)②小野麗奈(石川小)③諸橋えみな(同)▼小学五・六年男子①高橋隼登11分56秒



(石川小)②諸橋竜輝(同)③笠間航(下条小)▼小学五・六年女子①坂田夏菜13分4秒(下条小)②長谷川侑紀(同)③堀愛子(須田小)▼中学男子①大野友也10分10秒(加茂中)②戸松匠(若宮中)③清水真(葵中)▼中学女子①高橋香純11分56秒(加茂中)②橋本彩乃(葵中)③森山美鈴(加茂中)▼一般・高校女子①田中真弓11分26秒(玉川大学)②船久保沙織(県立看護大学)③波塚美奈子(下条小教)▼壮年(35歳以上)①保倉信明10分2秒(加茂地域消防署)②阿部光雄(十日町市馬場小教)③鈴木輝男(五泉市)

【四・七kmコース】

▼一般・高校男子①船久保徹14分41秒(加茂地域消防署)②近藤貴広(加茂陸協)③永井智則(加茂地域消防署)

昭和10年 加茂町大火

自宅焼失のなか活躍した消防団員

昭和十年（一九三三）五月十二日の午後二時過ぎに本町土手通りから出火した火事は、加茂町では明治四十五年（一九一三）五番町

の大火以降、最大の火事であった。折からの東風にあおられた火は、本町・穀町・下川原・番田と加茂川に沿って燃え広がり、加茂駅近くまで達したが、信越線のところ

では六億円近くになるだろうか。

延焼を食い止めるため、町内のほか三条・新津・小須戸など近隣町村から約千名の消防団員が動員された。なかでも地元加茂町消防団員の働きはめざましく、後の語り草となっている。必死の消火活動は、負傷者五十五名中四十四名が消防団員だったことや、自宅の焼失にもかかわらず消火を継続したことなどからもうかがえる。

当時の「新潟新聞」は「焦土の中で拾った美談―加茂町消防組第六部々頭布施虎治氏以下六部々員十二名は自宅の燃えるのをよそに

消火に従事し」「家財は一物も搬出せず全焼した」と、その活躍を報じた。

五月十四日の「新潟新聞」による自宅焼失の消防団員は、布施虎治・小柳徳一・広川徳平・小林松一・永井石太郎・竹内伊三郎・岡福松・土田吉平・大泉千代三郎・大湊吉次・安中貞次郎・新保元三の十二名。

五月十六日に開かれた加茂町議会で、彼らに総額六百万の見舞金を贈ることを議決した。

八月四日、加茂警察署においてこの大火災に際して、自家の焼失にもかかわらず消防活動によく尽力した功労をたたえ、新潟県知事より金一封と表彰状、加茂町長から記念品と感謝状、加茂町消防組頭（団長）より感謝状と花瓶一個が贈られた。表彰を受けた者は、先の十二名に近藤富次・番場由郎を加えた十四名であった。

（長谷川昭二）

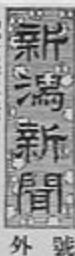
※ご家族の方で、このときの感謝状が記念品をお持ちでしたら、市役所市史編さん室（市内線四八〇）までご連絡いただけたら幸いです。

社会福祉費寄付金

おごごご

- ▼故・笠原熊一さんご遺族から五万円
 - ▼野村政一さん（故・野村キノさんのご遺族 寿町）から五万円
 - ▼種村幸夫さん（故・種村ハツノさんのご遺族 青海町二）から三万円
 - ▼森山キノさん（故・森山正さんのご遺族 秋房）から三万円
 - ▼片桐俊之さん（故・片桐シヅさんのご遺族 松坂町）から三万円
 - ▼古山登さん（故・古山一作さんのご遺族 前須田）から二十万円
 - ▼株式会社加茂料亭組合から三十万円
 - ▼北陸ガス株式会社から三万九千四百八十一円
- 加茂市へ
- ▼加茂ライオンズクラブCN四十周年記念大会実行委員会から 加茂市少年野球大会優勝旗

加茂の風土記



強風中の加茂大火

午後二時四十分出火し

二百五十余戸全焼

六時漸く鎮火す

本日本朝新聞記者の加茂大火の現場に於ける所見。大火は午後二時四十分、土手通りから出火し、東風に吹かれて、加茂川に沿って燃え広がり、加茂駅近くまで達したが、信越線のところまで食い止め、午後六時近くようやく鎮火した。焼失棟数は、全焼百六十四棟、半焼三十六棟。罹災者百九十八世帯千八百名、負傷者五十五名。被害総額が二十三万円余に上ったというから、現在の価値

加茂大火を伝える新潟新聞の号外と消防団員の活躍が記された記事。

燃える我家をよそに活躍

深く美しい消防手

【本紙記者の現場に於ける所見】
 加茂町大火は、五月十二日の午後二時四十分、土手通りから出火し、東風に吹かれて、加茂川に沿って燃え広がり、加茂駅近くまで達したが、信越線のところまで食い止め、午後六時近くようやく鎮火した。焼失棟数は、全焼百六十四棟、半焼三十六棟。罹災者百九十八世帯千八百名、負傷者五十五名。被害総額が二十三万円余に上ったというから、現在の価値

人口のうごき

1月1日現在	
世帯	9,938 (+2)
人口	32,348 (-24)
男	15,645 (-21)
女	16,703 (-3)
()内は前月比	
(12月異動分)	
出生	15 (男7女8)
死亡	39 (男21女18)
転出	38
転入	38